

大牟田市立総合病院

「第1回経営形態検討委員会（議事要録）」

1. 日時：平成19年4月26日（木）14:00～16:30
2. 場所：市立総合病院大会議室
3. 出席者：池田、嶋田、下川、永利、西村、信友、山口各委員
（事務局）肥川、村中、東川
（オブザーバー）中山院長、村上看護部長、島内事務局長、国崎医事課長

4. 議事概要

開会に先立ち市長より各委員に委嘱状の交付を行なった。

引き続き市長より「・・・持続可能な経営基盤を確立するために、最も相応しい経営形態は何か？について専門的かつ市民の目線に立って検討いただき、概ね半年後の9月頃を目処に答申をお願いしたい」旨の諮問の趣旨を交えた挨拶があった。

その後、委員長に信友氏、副委員長に西村氏を互選して議事に入った。

（議題）

委員会設置要綱の確認	大牟田市の医療圏の概要
市立総合病院事業の概要	市の財政状況等について
その他	

議題 の設置要綱の確認では、審議は原則公開とするも審議内容が公開するに適切でないとして委員長が判断した場合、各委員に諮った上で審議非公開として、事後の記者会見や議事録の表現を工夫して公開を担保することなどを確認した。

議題 の大牟田市の医療圏の概要は、資料にもとづき市の総合計画（抜粋）、県の医療計画（有明保健医療圏の概要）、市の医療需給の現況などを事務局から説明した。

議題 の市立総合病院事業の概要は、資料にもとづき病院の沿革・施設概要、最近の経営改善の取り組み、最近の損益状況などを事務局から説明した。

議題 の市の財政状況等については、一般会計の過去の決算（赤字）状況、H19年度の予算編成（約15億円の財源対策をした緊縮予算編成）、国の医療行政の動向として平成18年度の医療制度構造改革について事務局より説明した。

資料説明後に議論、概要は下記の通り。

審議は資料説明についての質疑応答をはじめとして、病院の経営環境の現況把握を中心に展開された。資料が当日配付であったこともあり一般論としてのフリーな意見が多々交わされた。また、「民間病院と比べた職員の給与水準の高さが自治体病院の赤字の一因と言われているが、実態はどうか？比較できるような資料を準備してほしい」、「民間病院と市立病院の診療機能の分担をどうすべきか？民間に回したいと言う案が

あれば・・・」、「病院長の権限は？病院長としてどのような権限を持って置きたいか？」
「今後、交付税が減少するようだが、それを考慮した市の長期財政計画を出してほしい。市の病院への繰入金負担の視点から知っておきたい。」などの合計 17 項目に及ぶ追加資料の要望も出された。

次回以降に検証し議論をすることを確認。

以上（文責：信友）